

# 13 素敵なおつきあい

## 1 主 題 デートDV

### 2 主題・教材について

夫婦や恋人などの親密な間柄で起こる暴力を、一般的にドメスティック・バイオレンス（DV）というが、その中でも恋人同士の間で起こる暴力は、デートDVと呼ばれている。これらの暴力は、その対象の性別や互いの関係性を問わず、いかなる理由があろうと決して許されるものではなく、人権を侵害する行為である。

内閣府の「男女間における暴力に関する調査」（平成27年3月公表）によると、交際相手がいた（いる）という人のうち、当時の交際相手から「身体的暴行」「心理的攻撃」「経済的圧迫」「性的強要」のいずれかの被害、いわゆるデートDVを受けたことのある人は、女性が19.1%、男性が10.6%となっている。

デートDVは誰もが被害者や加害者になる可能性があり、暴力についての認識不足や思い込みによって、自分が加害者や被害者であることを自覚できずに、被害が拡大することも懸念される。加えて、デートDVは、将来、配偶者間の深刻なDVにつながる可能性も高く、被害者にも加害者にもならないための予防教育が必要とされる。

この教材では、交際中の二人の間で起こる出来事について考えることから、自分ではそうと意識していない行動の中に、実は暴力に該当するものや暴力につながりかねないものが含まれているのではないかと、ふり返らせたい。また、被害を受けた時にどのように対処したらいいのかも含め、デートDVについて正しく理解し、将来にわたって、互いを尊重し対等な人間関係を築いていこうとする態度を培いたい。

### 3 ねらい

- デートDVについて理解を深めるとともに、自他の人権を尊重し、対等な関係を築こうとする態度を身に付ける。

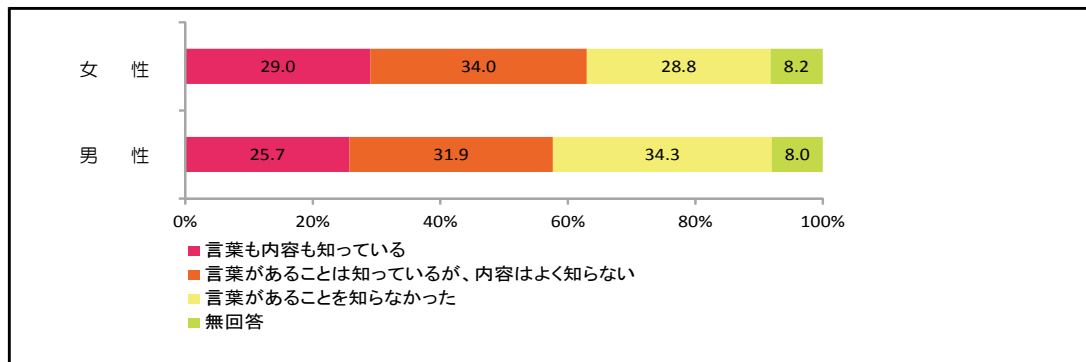
### 4 展開例

過程	主な学習活動	指導上の留意点	備考
導 入	デートDVについて知ろう。		資料1
	<ul style="list-style-type: none"> <li>デートDVについて知っていることを出し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒がデートDVについてどの程度認識しているかを把握する。</li> <li>デートDVの定義を説明する。</li> <li>被害当事者や様々な状況の生徒がいることを想定して、十分に配慮しながら進める。</li> </ul>	
展 開	4つの事例について考えよう。		ワークシート例  資料2
	<ul style="list-style-type: none"> <li>4コマ漫画を読み、自分の周りでこのようなことが起こっていないかをふり返る。</li> <li>このときの二人の気持ちや関係を考え、話し合う。</li> <li>二人の関係における問題点を整理する。</li> <li>対等な関係を築くために、大切なことは何かを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>隣同士やグループで話し合った後、クラス全体で共有させる。</li> <li>ロールプレイを取り入れ、その立場に立って考えさせるのもよい。</li> <li>好意はあっても相手を尊重する態度が欠けており、対等な関係が築けていない。この点に問題があることに気づかせたい。</li> <li>互いの人権を尊重した関係の在り方を考えさせる。             <ul style="list-style-type: none"> <li>暴力を認めない</li> <li>自分のことを大切にする</li> <li>相手のことも大切にする</li> </ul> </li> </ul>	

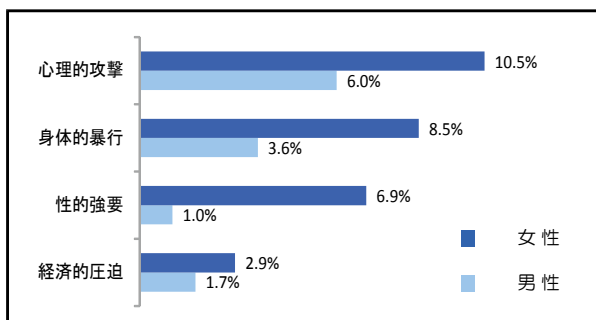
展 開	被害を受けた時の対処方法について考えよう。		ワークシート 1、2  資料2
	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分が被害を受けた時、また、友だちから被害の相談を受けた時、どのように対処すればよいかを考え、話し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人で抱え込まないこと、相手の立場になって話を聞くことが大切であることを確認する。</li> <li>具体的にどのような相談機関があるのかを知らせる。</li> </ul>	
ま と め	学習をふり返ろう。		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習を通して、考えたことや感じたことを発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>デートDVは人権侵害であり、許されない行為であることを確認する。</li> <li>日頃から対等で互いを尊重する関係を築いておくことの大切さを確認する。</li> <li>悩みを打ち明けてきた生徒に対しては適切な対応を行う。</li> </ul>	

《参考》

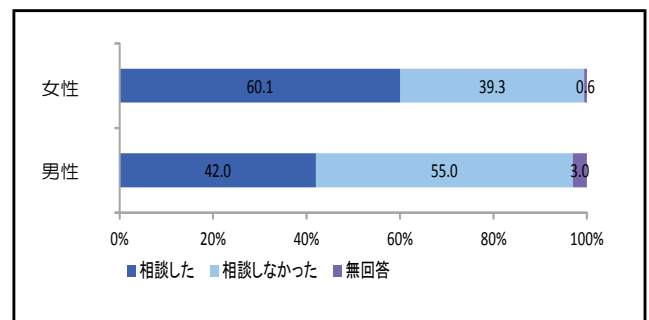
◆「交際相手からの暴力（デートDV）」の認知度



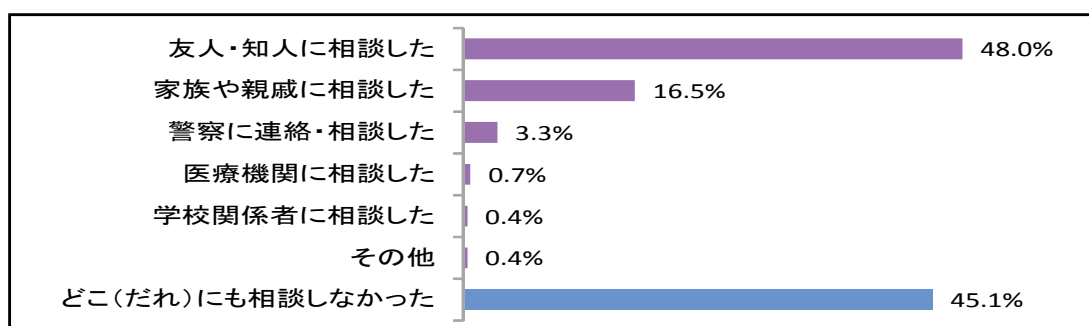
◆10才代から20才代の頃にあった交際相手からの被害経験（複数回答）



◆交際相手からの被害についての相談の有無



◆交際相手からの被害についての相談先（複数回答）



内閣府「男女間における暴力に関する調査報告書」（平成27年3月公表）を加工して作成

## 素敵なおつきあい

◆ 事例1から考えましょう。

① 二人の気持ちを考えて書きましょう。

「私と友だち、どっちが大切なの！」と言った女の子の気持ち

「わかったよ。だからもう泣かないで。」と言った男の子の気持ち

② この二人の関係には、どのような問題があるのかを考えましょう。

③ 自分の気持ちをどのように伝えればよいか、男の子の立場になって考えてみましょう。

④ 自分の気持ちをどのように伝えればよいか、女の子の立場になって考えてみましょう。

名前 \_\_\_\_\_

素敵なおつきあい

被害者から相談されたら

- 相手の立場になって話を聞き、「あなたが悪いのではない」ことを伝える。
- 「すぐに別れなさい」というアドバイスでなく、本人の自己決定に寄り添い、応援する姿勢を示す。
- 一人で解決しようとせず、まわりの信頼できる大人への相談や、場合によっては、専門的な相談機関等への相談も勧める。

加害者から相談されたら

- 相手の立場になって話を聞きつつも、どんな理由があっても、暴力は肯定しない。
- 暴力等の行為が、相手の人権を侵害していることに気づかせる。
- 一人で解決しようとせず、まわりの信頼できる大人への相談や、場合によっては、専門的な相談機関等への相談も勧める。

◎ 友だちから次のように相談されたら、どのように答えるか、考えてみましょう。

〔事例1〕

この頃、彼女の束縛がきつくて困ってるんだ。彼女のことは好きだけど、自分の時間も欲しいし…どうしたらいいのかな？

彼ったら、私より友だちとの約束を優先するんだよ。ひどいと思わない？

answer

answer

〔事例2〕

この前、デートの待ち合わせに10分遅れてしまったの。急いで行って「ごめん。」って謝ったんだけど、彼ったら、いきなりどなって私の肩を突き飛ばしたの。いつもは優しい彼なんだけど、時々、たたかれるの。でも、優しい彼を怒らせてしまう私が悪いのかな…？

この前、デートの待ち合わせに彼女が10分も遅れてきたんだ。それで、ついカッとなって、どなって突き飛ばしてしまっただ。その後すぐ謝ったけど、遅れてきた彼女が悪いんだから、それぐらいするのは仕方ないだろ？

answer

answer

名前 \_\_\_\_\_

素敵なおつきあい

◎ 友だちから次のように相談されたら、どのように答えるか、考えてみましょう。

〔事例3〕

この前、彼の家遊びに行ったの。音楽を聴いたりDVDを観たりして、その日は帰ったんだけど…。誰もいない家に行って二人きりになるのは、なんだか落ち着かなくて、全然楽しくなかったの。もう二人きりにはなりたくないんだけど、また誘われたら、どうしよう？

「家に来ない？」って彼女を誘ったら、一瞬、困ったような顔をしたんだ。恥ずかしがってるのかな？でも、付き合ってるんだし、好きなら二人きりになりたいって思うのは当然だろ？何かするわけじゃないし…。

answer

answer

〔事例4〕

デート代は、いつも僕が払うんだ。喜んでくれてるし、好きな彼女のためならって思うけど、結構、大変なんだ。これって、仕方ないのかな？

デート代は、いつも彼に任せてるんだ。何も言わないし、私は彼女なんだから、払ってもらうのが当然だと思わない？甘えていてもいいよね？

answer

answer

◎ 素敵な関係を築くためには、何が大切なのかを考えてみましょう。

Blank box for writing an answer to the question about building a good relationship.

名前 \_\_\_\_\_

《資料1》

◇ デートDVとは

DVとは、ドメスティック・バイオレンスの略で、夫婦や恋人の関係にある、またはあった者から振るわれる暴力のことです。その中で、交際中のカップルの中で起こる暴力のことをデートDVといいます。

◇ デートDVの種類

殴る、けるといった身体に対する暴力だけではなく、人格を否定するような暴言や、相手の気持ちを考えずに、自分の思いどおりに支配したり束縛したりしようとする態度や行動も暴力になります。

身体的暴力（身体的暴行）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・殴る</li> <li>・ける</li> <li>・物を投げつける</li> <li>・刃物などを突きつける</li> <li>・髪をひっぱる</li> <li>・突き飛ばす</li> <li>・首を絞める</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>
心理的暴力（心理的攻撃）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大声でどなる</li> <li>・物を壊す</li> <li>・長時間無視し続ける</li> <li>・人格を否定するような暴言を吐く</li> <li>・交友関係やメール、ライン等を細かく監視する</li> <li>・行動や服装等を細かくチェックしたり、指示したりする</li> <li>・他の異性との会話を許さない</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>
性的暴力（性的強要）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無理やり性的な行為を要求する</li> <li>・見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せる</li> <li>・避妊に協力しない</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>
経済的暴力（経済的圧迫）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デート費用など、いつも相手に払わせる</li> <li>・お金を借りたまま返さない</li> <li>・相手に無理やり物を買わせる</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>

政府広報オンライン「暮らしのお役立ち情報『暴力』にあたる行為とは？」を参考に作成

◇ デートDVはなぜ起こる？

DVが起こる背景には、男性は少しくらい強引な方がよい、女性はおとなしい方がかわいいなどの「男らしさ」「女らしさ」の意識が影響しています。また、テレビやマンガ、ゲームなどでは好戦的な男性が描かれることが多く、男性の暴力を大目に見る傾向につながっています。

恋愛関係になって、相手を自分だけのものにしたい気持ちと暴力が結びついてデートDVが起こると言えます。

《資料2》

◇ 対等な関係を築くために

\* 「どんな場合でも暴力は絶対に許されません」

暴力には、身体的暴力、精神的暴力、性的暴力などがあります。交際しているからといって暴力によってお互いを束縛したり、従わせることは、許されません。

\* 「自分のことを大切にする」

自分の気持ち、自分の体を大切にしましょう。暴力をふるわれてもいい人など一人もいません。自分を大切にすることを怠ると、相手に対して「NO」の意思表示が難しくなりがちです。万が一、暴力をふるわれたり、嫌なことがあったら、相手に対してはっきり「NO」という気持ちを言葉で伝えましょう。

\* 「相手のことも大切にする」

自分の事を大切に思う気持ちと同じように、相手を大切にすることを常にもつことも大事です。自分の意見や考えを相手に押しつせず、相手の気持ちや考えを認め、受け入れましょう。自分がどう思うのかは、言葉で伝えましょう。

◇ 一人で悩まない

気になることがあったら、一人で悩まず誰かに相談しましょう。また、友だちから相談された場合、相手の話をまず受け止めて「あなたは悪くない」と言ってください。決して相手を責めたり、冗談でごまかしたりしないようにしましょう。自分たちだけで解決しようとせず、専門の相談機関に相談しましょう。

奈良県内の主な相談機関

奈良県中央こども家庭相談センター

【女性相談】

電話番号：0742-22-4083  
相談日時：月～金曜日 9:00～20:00  
(祝日、年末年始は除く)

(社福) 奈良いのちの電話協会

「すこやかテレフォン」

電話番号：0742-35-1002  
相談日時：月～金曜日 18:00～21:00  
土・日・祝日 10:00～16:00

高田こども家庭相談センター

【女性相談】

電話番号：0742-22-6079  
相談日時：月～金曜日 9:00～16:00  
(祝日、年末年始は除く)

あすなろダイヤル(奈良県立教育研究所)

電話番号：0744-34-5560  
相談日時：月～金曜日 9:00～21:00  
土・日・祝日9:00～19:00  
24時間いじめ相談ダイヤル(年中無休)  
電話番号：0570-078310

チャイルドラインなら

電話番号：0120-99-7777  
(フリーダイヤル)  
相談日時：月～土曜日 16:00～21:00

奈良県女性センター

【女性相談】

電話番号：0742-22-1240  
相談日時：火～金曜日 9:30～18:00  
土曜日 9:30～20:00  
日曜・祝日 9:30～17:00

(月曜日が祝日の場合の翌火曜日、年末年始は除く)

【男性相談】

電話番号：0742-27-0304  
相談日時：毎週土曜日 13:30～16:30  
※予約相談専用電話  
0742-27-2300  
第3金曜日 17:00～20:00

ヤング・いじめ110番

奈良県警察少年サポートセンター  
電話番号：0742-22-0110  
奈良県警察中南和少年サポートセンター  
電話番号：0744-27-4544  
相談日時：月～金曜日 8:30～17:15  
[上記の時間外でも警察本部当直員が対応します。]

参考：奈良県健康福祉部こども・女性局女性支援課作成リーフレット

「もっとかがやけあなたの未来」「高校生のための『しない、されないデートDV』」